

意見書採択に関する陳情

(陳情4)

提出者 新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 坂東克彦

昭和65年度から生徒急減期を迎えるが、今日の不十分な教育条件を向上させるチャンスともなるので、つぎのことにつき、国と県に意見書を提出してほしい。

①私学の学費値下げの実行と生徒減少にともなう減収補てんを中心とする抜本的私学助成制度の確立によって、県民が安心して私学を選べるようにする。

②学校べらし(統廃合)ではなく、公立私立とも40人以下学級とマンモス校の適正規模化によって、教育条件をよくしながら収容定員を減らしていく。

### 意見書

次の意見書が提出されました

■義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 (意見書第5号)

陳情第3号にもとづく意見書で、提出先は内閣総理大臣・竹下登、大蔵大臣・宮沢喜一、文部大臣・中島源太郎。

める意見書 (意見書6)

陳情第4号にもとづく意見書で、提出先は内閣総理大臣

・竹下登、文部大臣・中島源太郎、大蔵大臣・宮沢喜一、自治大臣・梶山静六、新潟県知事・君健男、新潟県教育委員長・鈴木宗。

■旧軍人軍属恩給資格者の救済に関する意見書(意見書7)

請願第9号にもとづく意見書で、提出先は内閣総理大臣・竹下登、大蔵大臣・宮沢喜一、厚生大臣・藤本孝雄、自治大臣・梶山静六、総務庁長官・高鳥修、内閣官房長官・小淵恵三

■住民のくらしと福祉、地方自治に困難をもたらしている

国庫負担率・補助率削減の撤回を求める意見書(意見書8)

## 高速バスを鳥原に止められないか

池袋や大阪行きを止めるのは困難



9月議会

議員定数の削減、町長の考えは

議員定数の削減について、6名の議員が公約しており、多くの町民の声でもあり、町長はどのように考えているのか。

町長 議会に議員定数検討特

黒埼荘の移転は、将来のあり方は、

65年度中か、福祉の拠点にしたい

行きを鳥原停留所に止められないか  
①高速バスは都市と都市を結ぶもので、大阪行きが9月29日に始まるが、鳥原に止めるのはひじょうにむずかしい。  
②今の駐車場は昭和60年4月にオープンしたが、年々利用台数が増えているので、町としても拡張計画をたて、昨年、北場自治会に協力をお願いした。先般、ようやく理解を得られた。買収面積は一六八一平方、米年度買収の予定。80〜90台駐車できる。

どうこと。

②社会福祉施設最低基準などの福祉水準の改善・確立、国の責任による福祉制度・施策を一層拡充すること。

③住民とくらしを守る地方自治を尊重し、地方の実態を無視したいきすぎた関与を行わないこと。

④福祉制度の改善・改革にあたっては、自治体の意見を十分にきいて行うとともに、必要財源は国において十分に措置すること。

提出先は内閣総理大臣・竹下登、大蔵大臣・宮沢喜一、厚生大臣・藤本孝雄。

## 第5回臨時議会(8日)

■観光物産センター対策特別委員会の設置について

ふるさとづくり特別対策事業に関する事、株式会社新潟ふるさと村事業に関する事について審査・調査を行う観光物産センター対策特別委員会を設置した。

■観光物産センター対策特別委員会の委員の選任について

観光物産センター対策特別委員会の委員に町議会議員25人全員が選任された。

## 本町の少年非行の実態はどうか

喫煙、暴走、万引きなど目立つ

■議員 黒埼町における少年

の諸問題と行動について ①昭和58年から62年までの各年度別の本町の少年非行の動態は

項目	小学	中学	高校
喫煙	16	94	
深夜徘徊	26	172	
暴走	6		
万引	21	81	45

※西警察調べ 58〜62年度の合計(各年度は略)

②本町の不良行為少年の動態は ③各小学校及び中学校の登校拒否の実態と原因は

④各小学校のいじめの実態は ⑤各小学校及び中学校の屋内体育館、屋外グラウンドは文部省の基準に照らしてどうか

⑥子供たちの基本的生活習慣の実態は ⑦町教育委員会は学校教育の中で改善すべき点

## 町長選出馬、今後の基本政策は

将来につながる事業を進めたい

■議員 町長選挙について

①8月に町長選挙に出馬を表明したが、今後の基本政策は ②国庫補助が昭和60年度から引き下げられ、64年度はどうなるのか大蔵省、自治省で検討中ということだが、引き下げを元に戻すようにならないものか。

③国民健康保険料の大幅な改定が報道された。低所得者は困る。対策は。

町長 ①継続中の事業が多くまた将来につながる事業も始めなければならぬ。町民の理

非核都市宣言をする意志はあるか

郡内の町村会とあわせて取り組む

■議員 非核都市宣言について

度2名、中学校では61年度8名、62年度15名、63年度6名。

登校拒否とは年間欠席日数が50日以上のこと。理由は学校

ぎらい、友人関係、家庭環境などさまざまである。

④いじめは小中学校ともに統計上はゼロだが、からかいなどはある。

⑤次表のとおり。

種別	屋内施設	屋外施設
黒鳥小	102㎡不足	476㎡多い
木場小	179㎡多い	394㎡多い
大野小	450㎡多い	1471㎡不足

大野小のプールの使用日が少ないが

プール循環機を止めてしまったため

■議員 町立の各小学校、中

学校の児童生徒のプール使用について ①各小学校、中学校のプール使用日は

②大野小は少ないがその理由は ③プールの使用の判断はだれがどのような権限で行うのか

教育長 ①黒鳥23日、木場24日、大野15日、板井31日、山田23日

町長 町長選挙の日程について

■議員 町長選挙の日程について

①町長の任期切れはいつか ②町長選挙の投票日はなせ1月の4日曜日だったのか

③任期前30日以内に選挙は行える。町長選挙の投票日を2月の第1日曜日にする考えはないか。

町長 町長選挙の日程について

■議員 町長選挙の日程について

①町長の任期切れはいつか ②町長選挙の投票日はなせ1月の4日曜日だったのか

板井小 280㎡不足

\*山田小 241㎡不足

立山小 304㎡不足

黒崎中 142㎡不足

※山田小の屋外施設(グラウンド)は今年六、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

町長 町長選挙の日程について

■議員 町長選挙の日程について

①町長の任期切れはいつか ②町長選挙の投票日はなせ1月の4日曜日だったのか

③任期前30日以内に選挙は行える。町長選挙の投票日を2月の第1日曜日にする考えはないか。

町長 町長選挙の日程について

■議員 町長選挙の日程について

①町長の任期切れはいつか ②町長選挙の投票日はなせ1月の4日曜日だったのか

③任期前30日以内に選挙は行える。町長選挙の投票日を2月の第1日曜日にする考えはないか。

町長 町長選挙の日程について

■議員 町長選挙の日程について

①町長の任期切れはいつか ②町長選挙の投票日はなせ1月の4日曜日だったのか